

伊那君(2^{田辺工業}年)が近畿へ

旋盤作業 高校生ものづくり競技会

8月4、5日に大阪府摂津市で開かれる「高校生ものづくりコンテスト全国大会」機械系旋盤作業部門の近畿地区大会に、田辺工業高校(田辺市あけぼの)機械科2年生の伊那智也君(16)が県代表で出場する。

近畿工業高校長会と近畿地区機械教育研究会が主催。2人が出場する。伊那君は6月半ばに和歌山市であった県大会で優勝し、出場を決めた。

競技内容は制限時間内に円柱の鋼2個を加工し、3個の部品を製作。その完成度や技術、態度などを競う。本年度から競技の難易度が上がり、技能検定1級に匹敵する課題内容になったという。

11月に広島県である全国大会には、全国9ブロックの優勝者と開催地で選ばれた1人が出場する。

伊那君は近畿大会に向け、学



近畿大会に向けて、練習に励む伊那智也君(田辺市あけぼので)

校で毎日練習している。加工は一通りできているが、制限時間の2時間半以内に終わらせることが課題で、克服するために練習を繰り返している。

伊那君は「小さいミスを減らし、無駄な動きをしないようにしたい。全力を尽くして良い成績を残したい」と意気込んでいる。